

<p>2 R (本質追求)</p>	<p>これが危険の ポイントだ</p>	<p>発見した危険のうち、これが重要だと思われる危険を把握して○印、さらにみんなの合意でしぼりこみ、◎印とアンダーラインをつけ、“危険のポイント”とし指差し唱和で確認する。</p>
<p>3 R (対策樹立)</p>	<p>あなたなら どうする</p>	<p>◎印をつけた危険のポイントを解決するにはどうしたらよいかを考え、具体的な対策を出し合う。</p>
<p>4 R (目標設定)</p>	<p>私達はこうする</p>	<p>対策の中からみんなの合意でしぼりこみ、※印をつけ“重点実施項目”とし、それを実践するための“チーム行動目標”を設定し指差し唱和で確認する。</p>

② モデル例 (イラスト)

どんな危険がひそんでいるか



〔浴室蛍光灯取替〕

状 況

あなたは、浴室の蛍光灯を交換するため、カバーを外そうとしている

③ モデル例（シート）

第1ラウンド：現状把握（どんな問題があるか）			
第2ラウンド：本質追求（これが問題のポイントだ）			
○◎	No.	危険原因と減少（事故の型）を想定して（～なので～して～なる）というように書く	
	1	浴槽のフチから下りようとして横を向いたとき、足を踏み外して落ちる。	
◎	2	浴槽のフチにあがるとき、フチがぬれていて足を滑らせて転ぶ。	
	3	蛍光灯のカバーを外すとき力を入れた手が滑って、バランスを崩して落ちる。	
○	4	浴室に入るとき蛍光灯に気をとられて、腰掛につまずいて転ぶ。	
○	5	浴槽のフチから下りるとき、床がぬれていて下ろした足が滑り転ぶ。	
	6	浴槽の端の上に立っているので、浴槽が動き出しバランスを崩して落ちる。	
◎	7	替えの蛍光灯を持ちながらカバーを外そうとして、蛍光灯を落としてガラスで足を切る。	
	8		
	9		
	10		
第3ラウンド：対策樹立（あなたならどうする）			
第4ラウンド：目標設定（私達はこうする）			
◎印 No.	※印	No. 具体策	
2	※	1	浴槽のフチの水をふき取る。
		2	踏み台を使う
		3	浴槽の上に板を敷く
7		1	替えの蛍光灯は腰にさしておく
	※	2	替えの蛍光灯は床に置く。
		3	替えの蛍光灯は浴槽のフタの上に置く。
チーム行動目標 (～を～して～しよう)		浴槽のフチの水をふき取り 替えの蛍光灯は床に置こう ヨシ！	
確認 (指差呼称項目)		フチふき取り ヨシ！	

引用文献：テキスト危険予知入門 田辺肇著 中央労働災害防止協会発行